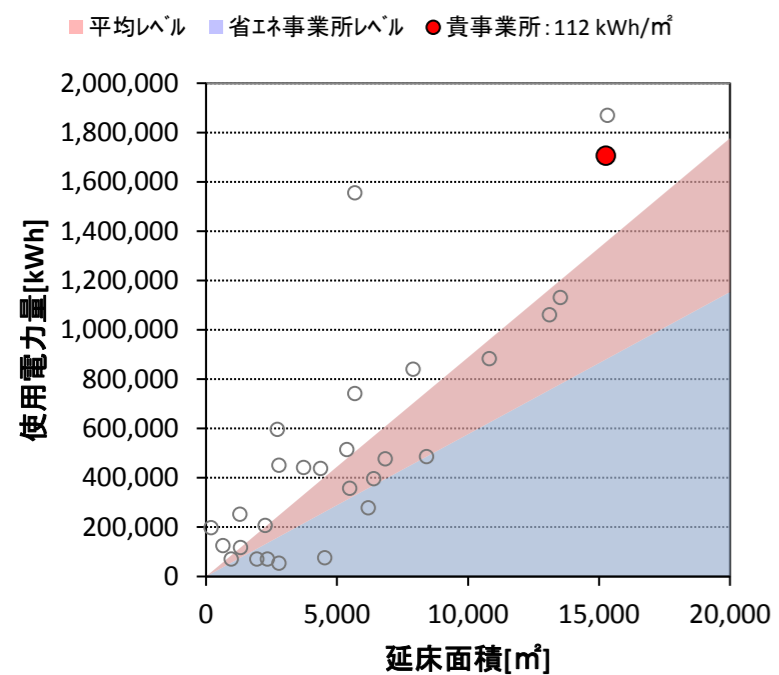


# 病院 さま向け省エネルギーレポート

平素は格別なるお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。このたびお客さまの効率的なエネルギー利用についてご参考にしていただきたく省エネルギーレポートを作成いたしました。お客さまの省エネルギー活動の参考にしていただければ幸いです。

お客さま番号	0000000000000	実績抽出期間	2018年1月～2018年12月
事業所名	◇◇◇◇病院 様	契約電力	413 kW
住所	愛知県	使用電力量	1,706,111 kWh
		延床面積	15,256 m <sup>2</sup>

## 延床面積対使用電力量 他事業所比較



**延床面積あたり使用電力量が大きめです**

- 同業種の他の事業所と比べて、エネルギー原単位が大きいです。
- 平均レベルまで原単位を改善すれば、年間電力消費量を20.7% (35.3万kWh) 削減することができます。

※グラフ生成範囲は業種:「病院」

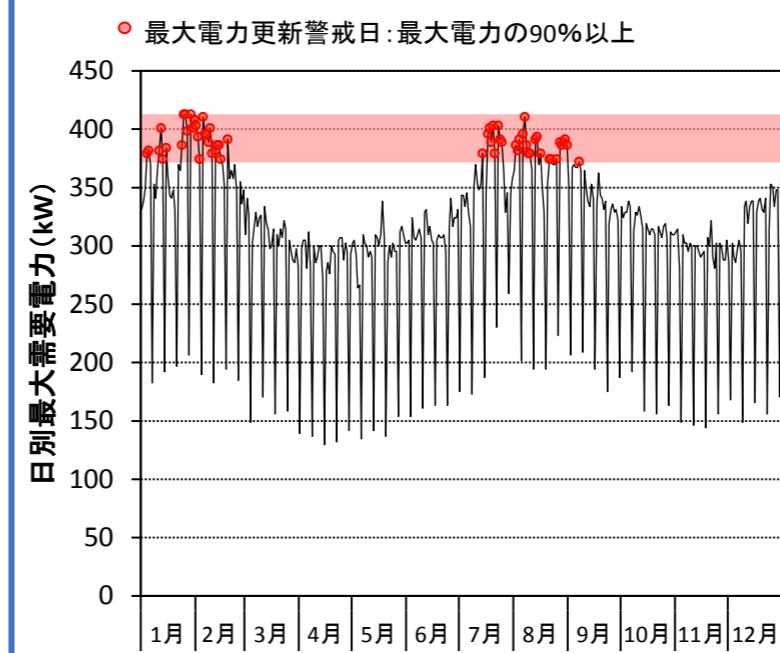
お客さまと同業種の省エネの取り組み事例は [コチラ](#) から確認いただけます。

※上記の延床面積は(株)ゼンリンのデータを参照しており、データがない場合は非表示となります。

## AIデマンド予報

お客さま事業所は、この冬にデマンドが出るでしょう！

### 最大需要電力発生状況



**12～3月に最大需要電力更新の可能性があります**

- この1年間における最大需要電力の推移です。12～3月の間に年最大の90%水準を上回る日が複数発生し、2018年1月には年最大を記録していました。1月に契約電力の更新となる可能性がありますので、ご注意ください。
- 貴事業所は冬にデマンドが出る傾向があります。空調設定温度の緩和や各空調機の運転開始時刻を分散することにより、デマンド抑制効果が期待できます。

お客さまの省エネに役立つポイントをご紹介します。  
⇒詳細は[コチラ](#)

## 最大需要電力上位と時刻分布

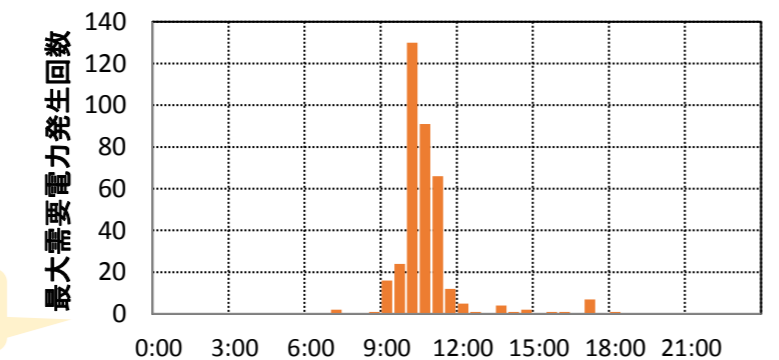
上位	発生日時	最大需要電力	気温
1	2018/01/25 11:00	413 kW	-0.9 °C
1	2018/01/26 10:00	413 kW	-0.5 °C
1	2018/01/29 10:30	413 kW	2.5 °C
4	2018/02/05 10:30	410 kW	2.0 °C
4	2018/08/07 12:00	410 kW	29.6 °C
6	2018/01/31 10:30	408 kW	3.0 °C
7	2018/02/01 11:30	403 kW	3.8 °C
7	2018/07/20 11:00	403 kW	30.8 °C
7	2018/07/23 10:00	403 kW	33.4 °C
10	2018/01/12 10:30	401 kW	0.8 °C

上位1位の需要電力を上位6位の値まで抑えることができれば、基本料金が年間で82,358円お安くなります

$$\text{基本料金削減額} = \text{基本料金単価} \times \text{削減kW} \times 12\text{ヵ月} \times \text{力率割引}$$

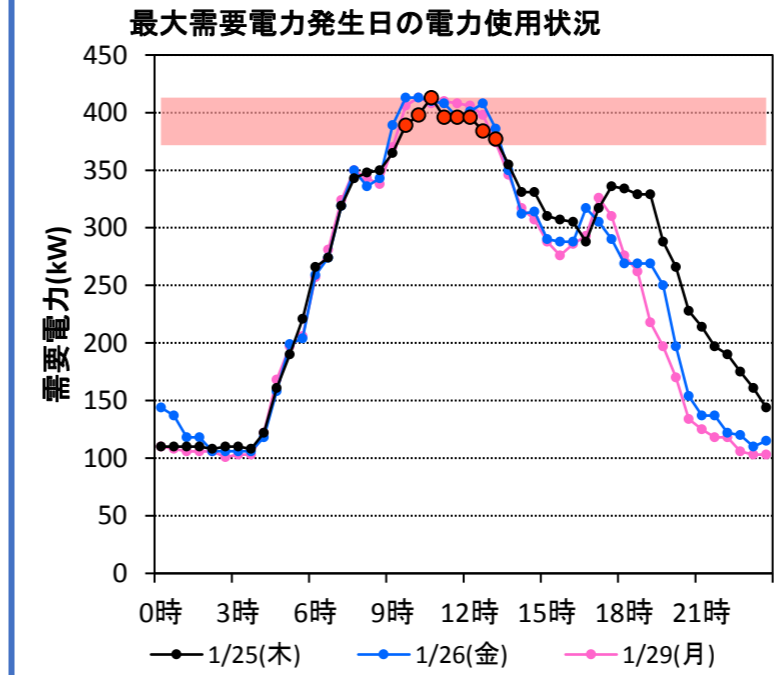
$$82,358\text{円/年} = 1614.86\text{円/kW} \times \blacktriangle 5\text{kW} \times 12\text{(ヵ月)} \times 0.85$$

### 最大需要電力発生時刻分布



最多ピーク時刻 10:30

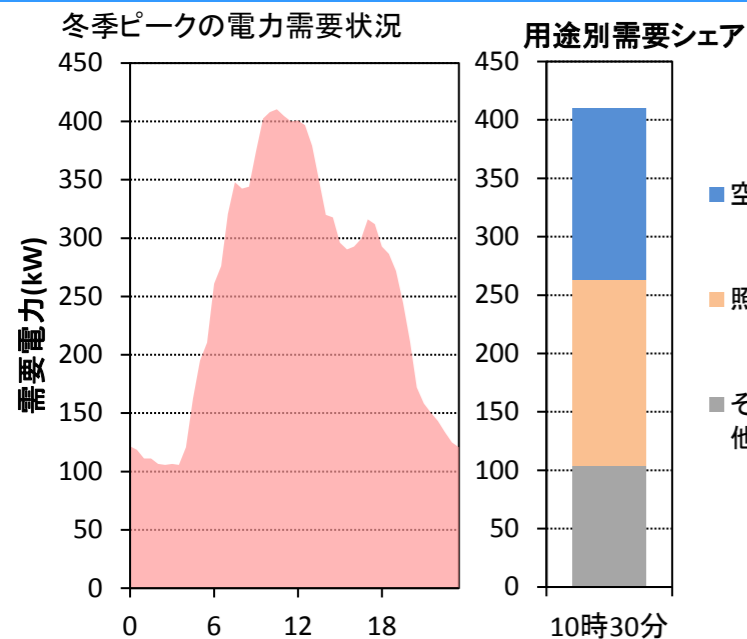
## 最大需要電力発生日(3日間)負荷カーブ



- 最大需要電力の抑制のため、特に寒い日のピーク発生時における空調運転に十分ご注意ください。
- 暖房が過剰な箇所やピーク時間帯に停止できる設備がないかご検討ください。
- デマンド監視装置を導入されていない場合は、導入をご検討ください。

※お客さまの需要電力最大3日間の使用電力量データを抽出しています。  
※グラフの帯は最大需要電力の10%です

## ピーク時の電力需要

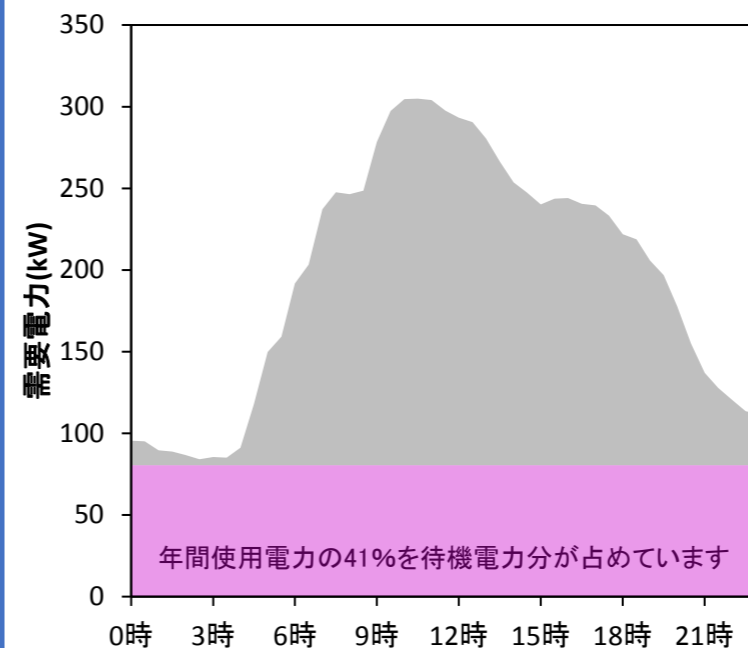


### ピーク時の需要電力の約36%が空調です

- ピーク需要削減のために空調・照明需要の削減が重要です。
- 空調設定温度を1℃緩和すると、5%の削減効果が期待できます。
- 暖房が過剰な箇所がないか、ピーク時間帯に停止できる設備がないか、ご検討ください。
- 過大な換気は暖房負荷増加の要因となりますので、適正な量に調整しましょう。

※冬季において最大需要電力が大きかった3日(1/25木、1/26金、1/29月)の平均パターンから推定しています。推定結果である点にご留意ください。  
※その他の内訳: 厨房・冷凍冷蔵・給湯・動力設備など

## 年間平均電力カーブ



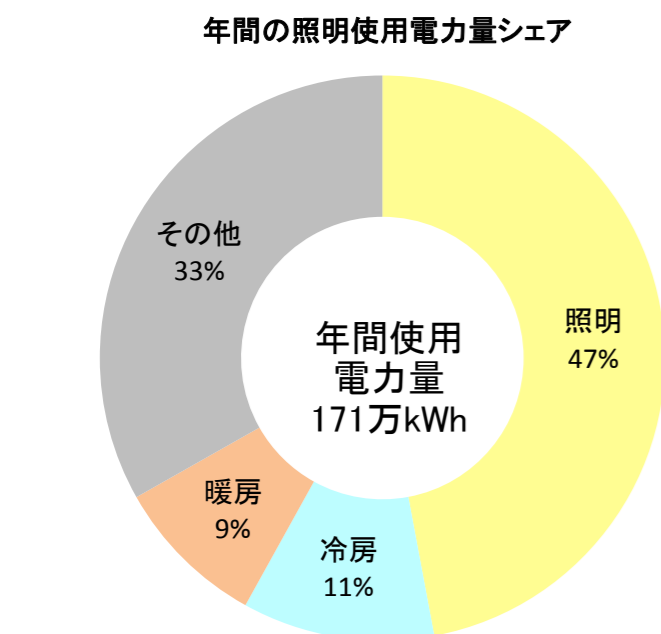
### 待機電力や常時稼働設備にも注意が必要です

- 夜間や休日も多く電力が使われています。
- 待機電力を5%削減できれば、約60万円の年間電気代節約につながります。
- 終業時の電源オフを徹底するとともに、夜間や休日に稼働している設備を確認して停止できないかご検討ください。

※各日最小需要電力の期間平均を算出した上で、その水準を年間使用電力量の待機電力分とみなして推定しています。

電力だけではなく、燃料や熱など「エネルギー全般」について幅広い診断を無料にてご希望の方は [コチラ](#)

## 年間使用電力量割合



### 年間使用電力量の47%が照明です

- 今冬の節電のために、間引きや照度調整による節電余地がないかご検討ください。
- 照度計で執務エリアを計測することで、過剰照明の箇所が見つかる場合があります。
- LED照明への更新も効果的です。

※その他の内訳: 厨房・冷凍冷蔵・給湯・動力設備など

照明の使用電力量削減、コストダウンをご検討の方必見！  
LED照明を優待価格(メーカー価格▲40%)で購入できます。詳細は [コチラ](#)

## 省エネ対策の効果まとめ

- デマンド監視装置の導入や空調運転の改善等により、最大需要電力の年間上位5位のデマンドを抑制することで、約8万円の電気料金削減となります。
- LED照明への更新や照明の間引き等により、照明需要を1割減らすことで、年間約120万円の電気料金削減となります。

※各種の削減効果は、お客さま実績より使用電力量あたり16.14円/kWh(税込)、基本料金を最大需要電力あたり16.14.86円/kWh・月(税込)、力率85%とした概算額です。【高圧業務用電力 FR A】  
燃料費調整額および再生可能エネルギー促進賦課金は、今回の試算においては含まれておりません。

※本レポートは、通信機能付取引用電力計から抽出した結果に基づいております。

※本レポートは、推定値を含むため、実際のエネルギー利用状況と異なる場合があります。

※デマンド抑制やLED照明更新等による電気料金削減試算結果は、実績抽出期間に基づく試算結果であり、使用実態によって実際の削減金額と異なることがあります。

■本レポートおよび本レポートの内容を、当社の許可なく第三者に開示、公開しないようにお願いいたします。